

青葉

桂小学校
2024.3.15
NO. 873

令和五年度 卒業式式辞

校長

一雨ごとに春の息吹が感じられ、
校庭の木々も新芽が伸び、桜のつぼ
みもふくらみはじめました。

本日ここに、令和五年度 桂小学
校卒業証書授与式を開催するにあ
たり、八尾市教育委員会ご代表様を
はじめ、来賓の皆様、保護者の皆様
のご臨席を賜りましたことを、高い
ところからでございますが、お礼申
し上げます。誠にありがとうございます。

十名の卒業生の皆さん、ご卒業お
めでとうございます。今、担任の大
内先生が心を込めて呼ぶ名前に、し
っかりと応えてくれました。また、
決意表明も心に響いてきました。

そして、皆さんが手にされた卒業
証書は、この桂小学校で一生懸命頑
張ってきた証しです。どうぞいつま
でも大切にしてください。

校長先生は、ちょうど三年前、君
たちが四年生になった年に桂小学
校に戻ってきました。当時はコロナ禍
であり、校舎も仮設校舎でした。君
たちは社会全体が厳しい中でも、十
人と少ない人数でしたが、とにかく

元気で明るく、まだまだ幼さも残し
ながら、毎日を過ごしていたことが
記憶に残っています。

それから二年がたち、桂小学校の
リーダーとしてスタートを切った四
月。正直、リーダーとしての看板が、
少し大きく感じるスタートでした。
しかし、この一年間で様々な経験を
積みながら、桂小学校のすばらしい
リーダーとして大きく成長してくれ
ました。

そんな中でも、校長先生が感じる
君たちが持つすばらしさ「もちあじ」
について三つ話したいと思います。
一つ目は「当たり前前」のことを当
り前にできる」ということです。

君たちは全員が、遅刻をせずに毎
日登校する、それぞれのペースで一
生懸命勉強する、休み時間は精一杯
遊ぶ、言葉にすると簡単なことだ
が、これを継続することは決して容
易ではありません。

ヒロシマ修学旅行では、混雑した
資料館でも熱心に見学をし、豊永さ
んの話を事前学習で学んだことと重
ね、真剣に聞くことができました。
桂小学校がヒロシマ修学旅行を実施
する目的を、一人ひとりがしつかり
と理解できていると感じました。

宮島自由行動では、厳島神社や弥
山、水族館の見学、お土産を買った
り、食べ歩きをする等、宮島散策を
班行動で全員が楽しむことができました。
また、お世話になった旅館の
スタッフの方々に、しつかりと挨拶
感謝のお礼が言えました。

校長先生も、桂小学校で何度も修
学旅行の引率をしてきましたが、二
日間、君たちと共に過ごすことで、
すがすがしい思い出が残る修学旅行
になりました。

「一生懸命学ぶ」「全力で楽しむ」
「ルールを守る」「協力する」「感
謝する」

今、あなたたちができているこれ
らの当たり前前は、君たちが社会に出
た時に、不可欠な力であり、自分自
身を支える大きな力になると思いま
す。ぜひ、これからも大切にしてく
ださい。

二つめは「優しさ」です。
君たちと初めて出会った四年生のこ
ろ、元氣いっぱい活動できた半面
「自分だけ楽しめたい」という
気持ちで前面に出てしまうことがあ
りました。

しかし、君たちは今、「自分も楽
しみながら、周りの人も楽しめる」
よう考え、行動することができるよう
になりました。

このことは、一年生をはじめ、低
学年の人たちと接している様子を見
て、強く感じました。休み時間に低
学年と一緒にサッカーをしている様
子を見ると、全力で遊びながらも、
小さい子が怪我をしないようにする
等の配慮や、小さい子も楽しめるよ
う遊んであげていました。また、縦
割り掃除では、掃除の仕方を丁寧に
教えたり、根気よく一緒に掃除をし
たりしてくれました。

六年生からの優しさをいっぱいも
らった低学年は、君たちのことが大

好きです。会集や運動会等の行事で、
六年生が前に立つだけで笑顔になり
ます。

人が人生を生きていく中で、大切
なことはたくさんありますが、「他
者に優しくできる、誠実であること」
はとりわけ大切だと思います。

これからも自分を大切にしながら、
他者にも優しくする心を持ち続け
てください。

三つ目に「豊かな人権感覚」です。
この六年間、君たちは多くの方に出
会い、自分にはなかった考え方や知
識に触れてきました。君たちが学び
の成果を十二分に発揮してくれたの
が「人権学習発表会」での発表です。
六年間の人権学習を振り返る中で、
なぜ豊かな人権感覚を持つことが必
要なのか、発表を通して示してくれ
ました。

「二十一世紀は人権の世紀」と言
われます。桂小学校で学んだ「人権」
について、さらに学びを発展させ
てください。

そして将来、二十一世紀がすべて
の人が安心して生きていけるような
社会を創る担い手として、活躍して
くれることを期待しています。

保護者の皆様、お子様のご卒業、
誠におめでとうございます。子ども
たちの顔を今一度見てあげてくださ
い。六年前、子どもたちの手を引い
て登校した入学式から、本日小学校
の全課程を終えました。立派に成長
したお子様の姿に感無量のことと思
います。

子どもたちはいよいよ中学生にな
ります。大人に向けて成長する大切
な時期でもありますので、引き続き
温かく見守り、子どもたちを支えて
いただきますよう、心よりお願い
いたします。

最後に、この六年間、本校の教育
活動に温かなご支援・ご協力をいた
だきましたことを、厚く御礼申し上
げます。

終わりに、いつも君たちを支えて
くれた、家族の方・友だち・地域の
方々、給食調理員さん、受付員さん、
学校の教職員、多く人の支えや励ま
しがあったことを忘れず、君たちが
健やかに成長し、誠実に真面目に、
頑張る社会人となることが、皆さん
を支えてくれた方々への、最大の恩
返しです。

卒業生の未来が希望に満ちた、輝
かしいものなることを祈念して、
式辞といたします。

